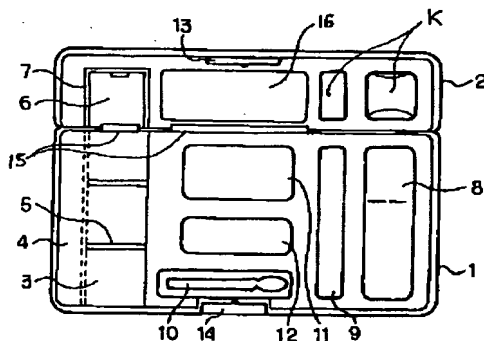




## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 芯材が合成樹脂又は軽金属、木製の軽量薄型の化粧品ケースで、表装及び内装は全体にスウェード革、ピロードその他ソフトな立毛布、又は合成樹脂・ゴム等の素材を使用して成る耳飾り収納用化粧品ケース本体1、ならびに同形の蓋2を蝶番15にて繋ぎ、ケース本体1内部の左側に縦長に耳飾り収納部3を設け、収納部3の奥に其と同大の蓋6を取付け適宜な止め具13、14で止着する。該収納部3は奥から横に3段又は4段に半仕切板5で区切り、その縦長の収納部3の左淵は半仕切板5で区切らない縦に通ずる溝4とし、内容物を左にずらせて容易に取り上げることが出来る構造とする。収納部3の蓋6は平板で、蓋6の左側には半仕切板6の高さと同じで、収納部3の長さと同じ仕切板7設け内容物を安定させる。ケース本体1の内部の右側には、棒状の口紅8、それから中央に向かって口紅筆9、アイシャドウ具10、マスカラ12、その他アイカラー等の化粧品11等を収納する。ケース本体1の蓋2の裏面

【図1】



は、各収納品に対応した凹みKを形成し、中央部には鏡16を取り付けたことを特徴とする耳飾り収納用化粧品ケース。

## 【図面の簡単な説明】

図1

本考案に係る耳飾り収納用化粧品ケースの開口平面図

図2

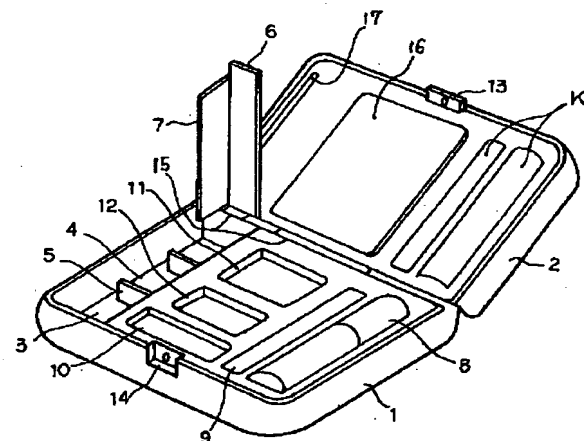
同開口斜視図

【0018】

## 【符合の説明】

- 1 耳飾り収納用化粧品ケース本体
- 2 蓋
- 3 耳飾り収納部
- 4 溝
- 5 半仕切板
- 6 蓋
- 7 仕切板
- 16 鏡

【図2】



## 【手続補正書】

【提出日】平成7年8月2日

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】実用新案登録請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 イ) 耳飾り収納用化粧品ケースは、芯材が合成樹脂又は軽金属、木製の軽量薄型とし、表装及び内装は全体にスウェード革、ピロードその他ソフトな立毛布、又は合成樹脂・ゴム等の素材とする。  
ロ) 本体1及び同形の蓋2は蝶番15にて繋ぎ、ケース

本体1内部の左側に縦長に耳飾り収納部3を設ける。

ハ) 収納部3の奥には其と同大の蓋6を取付け適宜な止め具13、14で開閉し、該収納部3は全体を3段又は4段に半仕切板5で区切り、その縦長の収納部3の左淵は半仕切板5で区切らない縦に通ずる溝4として内容物を左にずらせて容易に取り上げることが出来る構造とする。

ニ) 収納部3の蓋6の左側には半仕切板5の高さ及び収納部3の長さと同じ寸法の仕切板7にて内容物を安定収納させる。

ホ) ケース本体1の内部には右から、各々棒状の口紅8、口紅筆9、アイシャドウ具10、マスカラ12、そ

の他アイカラー等の化粧品11等を収納し、ケース本体  
1の蓋2の裏面は各収納品に対応した凹みKを形成し、

中央部には鏡16を取り付ける。  
以上の各特徴を有する耳飾り収納用化粧品ケース。

## 【考案の詳細な説明】

## 【0001】

## 【産業上の利用分野】

本考案に係る耳飾り収納用化粧品ケースは、耳飾り、就中、非常に小型の耳飾り、紛失し易い特にピアスの携帯に便ならしむ化粧品兼用の収納ケースに係わるものである。

## 【0002】

## 【従来技術】

従来、女性の携帯用の簡易化粧品収納ケースとして、口紅、頬紅、アイシャドー、マスカラその他ファンデーション、パフなどを収めておく容器は多く存在しているが、小型のピアスを2組以上携帯するような場合、好ましい収納方法がなく、財布に入れたり、バッグ、鞆に直接収めるため非常に落とし易く紛失すること、柔らかな材質の場合傷つきやすく、当事者にとって不便を凌いできているのが実情である。

## 【0003】

特に、本考案の化粧品ケースは、女性層、中でも若い女性層を主たる対象としている。その当事者は、通常の化粧品ケースまでは必要とせず、最小限度の口紅、口紅筆、アイシャドー位を携帯している場合が多い。

## 【0004】

上記、当事者は何種類かの目立たない小型の耳飾り、就中ピアスを携帯していて、友人のものと交換し合ったりして使用している状況にあり、その収納方法及び紛失防止には苦慮している。通常は耳飾りはケースに収め、ハンドバッグに仕舞うので、小型ピアスの取扱についてもさほどの不便は感じないかもしれない。

しかし、市場を見ても簡便な兼用ケースは見当たらない。

## 【0005】

## 【考案が解決しようとする課題】

その点に着目して、本考案は、女性が最小限必要とする化粧品類をコンパクトに収納出来て、且つ小型ピアスの収納を容易に行なえる耳飾り収納用化粧品ケースを提供することを考案の課題として試作を重ね、下記の構成の耳飾り収納用化

化粧品ケースを開発し、取扱いの便ならしむるに至った。

#### 【0006】

##### 【課題を解決するための手段】

本考案の構成は、下記の通りのものである。

芯材が合成樹脂又は軽金属、木製の軽量薄型の化粧品ケースで、表装及び内装は全体にスウェード革、ビロードその他ソフトな立毛布、又は合成樹脂・ゴム等の素材を使用して成る耳飾り収納用化粧品ケース本体1、ならびに同形の蓋2を蝶番15にて繋ぎ、ケース本体1内部の左側に縦長に耳飾り収納部3を設け、収納部3の奥に其と同大の蓋6を取付け適宜な止め具13、14で止着する。該収納部3は奥から横に3段又は4段に半仕切板5で区切り、その縦長の収納部3の左淵は半仕切板5で区切らない縦に通ずる溝4とし、内容物を左にずらせて容易に取り上げることが出来る構造とする。収納部3の蓋6は平板で、蓋6の左側には半仕切板6の高さと同じで、収納部3の長さと同じ仕切板7設け内容物を安定させる。

ケース本体1の内部の右側には、棒状の口紅8、それから中央に向かって口紅筆9、アイシャドウ具10、マスカラ12、その他アイカラー等の化粧品11等を収納する。ケース本体1の蓋2の裏面は、各収納品に対応した凹みKを形成し、中央部には鏡16を取り付けたことを特徴とする耳飾り収納用化粧品ケース。

#### 【0007】

本考案において、最も重要な点は耳飾り収納用化粧品ケース1の左側に位置する耳飾り収納部3の構造にあり、耳飾り収納用化粧品ケース本体1を開口しても耳飾りが落ちないよう蓋6を設けたこと、及びそれを取り出す時に耳飾り収納部3の蓋6を上げると、その蓋6の仕切板7の左側に溝4が設けられていて、狭い空間であってもそちらに落とせば指で容易に取り上げられ、もしくは、ケース本体1の蓋2の内左側に収められているピンセット17で取り扱う事もできる。

#### 【0008】

上記、耳飾り収納部3はケース本体1で一番深く形成され、ビロード等の柔らかい布で覆われているから、耳飾りを傷つける恐れがない。

耳飾りに関係なく、化粧に使用する際は耳飾り収納部3の蓋6を閉めておけば

、落としたり偏ったりすることはない。

本耳飾り収納用化粧品ケースは、掌の中で使用可能な小型の容器で、収納する化粧具の中で口紅8が一番大きく、これが収められる最小限度に製作すれば良く、携帯に非常に便利である。

#### 【0009】

##### 【作用】

次に、図面に基づいて作用を述べるが、図1において、本耳飾り収納用化粧品ケース1の蓋2は最大100度～120度迄開けば良く、また、耳飾り収納部3の蓋6も最大100度開けばよい。それらの蓋2、6は適宜な止め具で止められ、蝶番15で開口方に賦勢されているバネを使用することが扱いよく好ましい。

#### 【0010】

図1は、本考案に係る耳飾り収納部用化粧品ケースの開口平面図で、略全開した状態を示し、右から口紅8、口紅筆9、アイシャドー具10、上にアイカラー11、マスカラ12、その他所望の分別した化粧品ケースを収納することが出来る。左側は耳飾り収納部3で左端に常時開口されている溝4があり、蓋2、6を閉めている時は耳飾り収納部3の蓋6の左側面に固定されている仕切板7で区分されている。

#### 【0011】

耳飾り収納部3には、ケース端にまで達しない半仕切板5が横に2～3枚備えられる。これは耳飾りの形や組数に応じて設計変更すればよい。耳飾り収納用化粧品ケース本体1の右側には口紅8を収め、順次口紅修正用の筆9を、更に左へとアイシャドー具10を収納するものである。

#### 【0012】

本体の蓋2の内側には、口紅8や口紅筆9の収納時に締まりよく軽く圧接する凹部Kを形成し、中央部には鏡16を取り付ける。また、最左端にはピアス取り出し、又はその他の用に供するための小型ピンセット17（図2）を収納しておく。ピンセットの突出部分は、耳飾り収納部3の溝4が吸収する。

#### 【0013】

図2は、本耳飾り収納用化粧品ケース1の開口斜視図で、符号については全て

図1と同一で符合している（ピンセット17は図1には無い）。この耳飾り収納用化粧品ケースはスエード調の皮革、同人工皮革例えばエクセーナ、又はビロード調の布帛等が柔らかくて好ましいが、色彩の綺麗な合成ゴム等で外装形成してもよい。

【0014】

内装は、各々の部材を密着収納させるために、比較的厚手の立毛布が部材の保持にソフトで優れている。

【0015】

【考案の効果】

従来、目立ったイヤリングは好まない女性が、常時使用している小型のピアス携帯に際して、適当な収納方法がなく頻繁に紛失していた実情に鑑みて、女性が常に携帯している化粧ケースを改良して兼用ケースとした結果、小型で然も軽く、必要最小限の化粧品類とを携帯できる便利な商品として、本考案に係る耳飾り収納用化粧品ケースが大いに注目を集めている。

【0016】

製作費についても安価で提供できるもので、あらゆる範囲の女性にとっても重宝な携帯用品として利用される公算は大である。

【0017】

【提出日】平成7年8月2日

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

本考案の構成は、下記の通りのものである。

イ) 耳飾り収納用化粧品ケースは、芯材が合成樹脂又は軽金属、木製の軽量薄

型とし、表装及び内装は全体にスウェード革、ビロードその他ソフトな立毛布、又は合成樹脂・ゴム等の素材とする。

ロ) 本体1及び同形の蓋2は蝶番15にて繋ぎ、ケース本体1内部の左側に縦長に耳飾り収納部3を設ける。

ハ) 収納部3の奥には其と同大の蓋6を取付け適宜な止め具13、14で開閉し、該収納部3は全体を3段又は4段に半仕切板5で区切り、その縦長の収納部3の左淵は半仕切板5で区切らない縦に通ずる溝4として内容物を左にずらせて容易に取り上げることが出来る構造とする。

ニ) 収納部3の蓋6の左側には半仕切板5の高さ及び収納部3の長さと同じ寸法の仕切板7にて内容物を安定収納させる。

ホ) ケース本体1の内部には右から、各々棒状の口紅8、口紅筆9、アイシャドウ具10、マスカラ12、その他アイカラー等の化粧品11等を収納し、ケース本体1の蓋2の裏面は各収納品に対応した凹みKを形成し、中央部には鏡16を取り付ける。

以上の各特徴を有する耳飾り収納用化粧品ケース。



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☒ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**